

# 開催概要

大会名称	ケラマブルーカップ2026
開催場所	座間味村海域 古座間味ビーチ（スタート・ゴール）
開催日程	2026年6月5日（土）
主催	ケラマブルーカップ2026実行委員会
共催	座間味村
公認	一般社団法人日本スタンドアップパドルボード協会、公益社団法人日本カヌー連盟
後援	座間味村商工会、座間味村漁業協同組合、一般社団法人座間味村観光協会、 一般社団法人座間味ダイビング協会、あか・げるまダイビング協会、 座間味島青年会、座間味マリンレジャー協会
協賛	四光電気工事株式会社、スペースビルド、 HIGH CRUZ、ゆうなみ、富士屋、株式会社Hiromitu
参加人数	200名

実行委員 11名

ボランティアスタッフ 10名

## 競技概要

### 6月5日（金）

開会式／ビーチクリーン  
レース（テクニカルレース）

### 6月6日（土）

開会式／ビーチクリーン  
レース（テクニカルレース）

レース 12km（SUPA公認/JCF公認）、6km（SUPA公認）、3km、1km、チームリレー  
表彰式

※距離やコースは当日の天候や海況により変わる可能性あり

賞金 総額60万予定

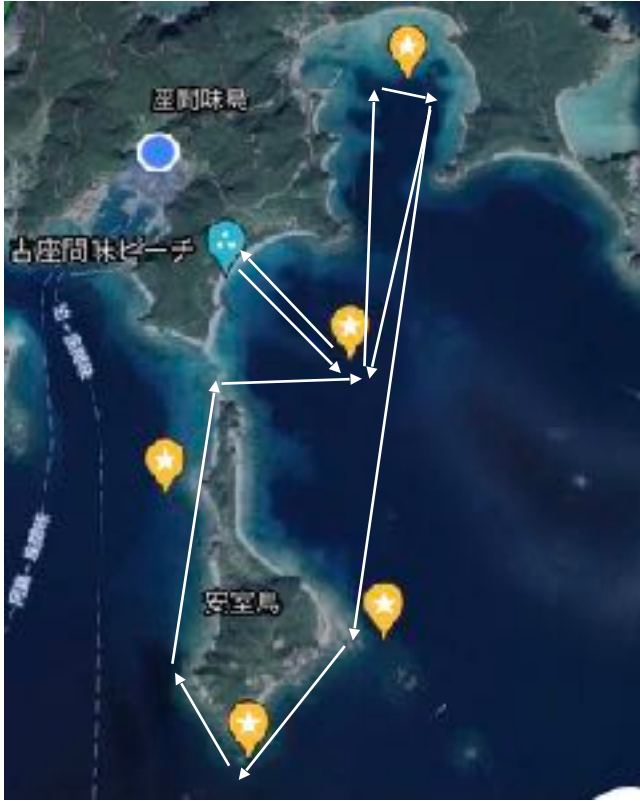
対象 SUPプロ、アマチュア、青少年等100名

競技 プロ・アマチュア向けSUPレース  
12km、6km、3km、1km、チームリレー

備考 ホームページ：<https://kerama-bluecup.com/>  
SNS：Facebook

# 会場周辺図 レースコース

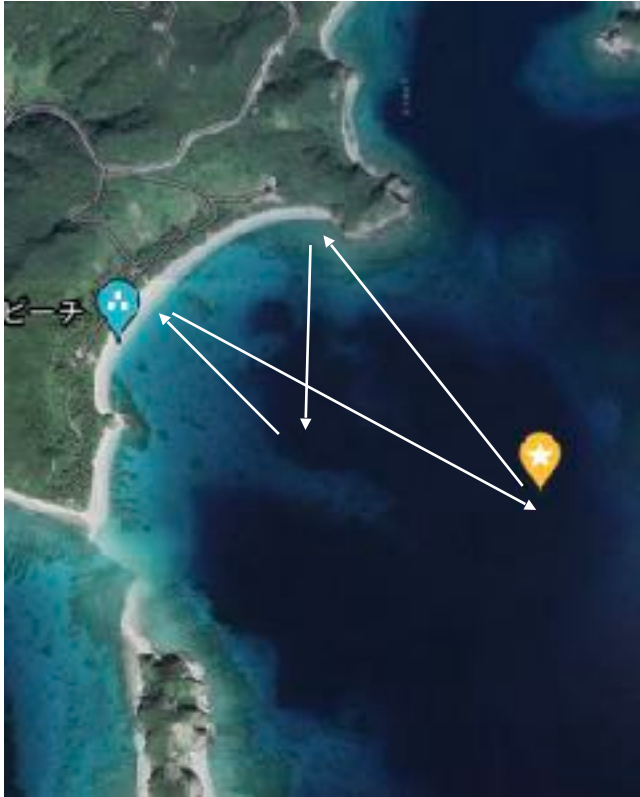
12km



6km

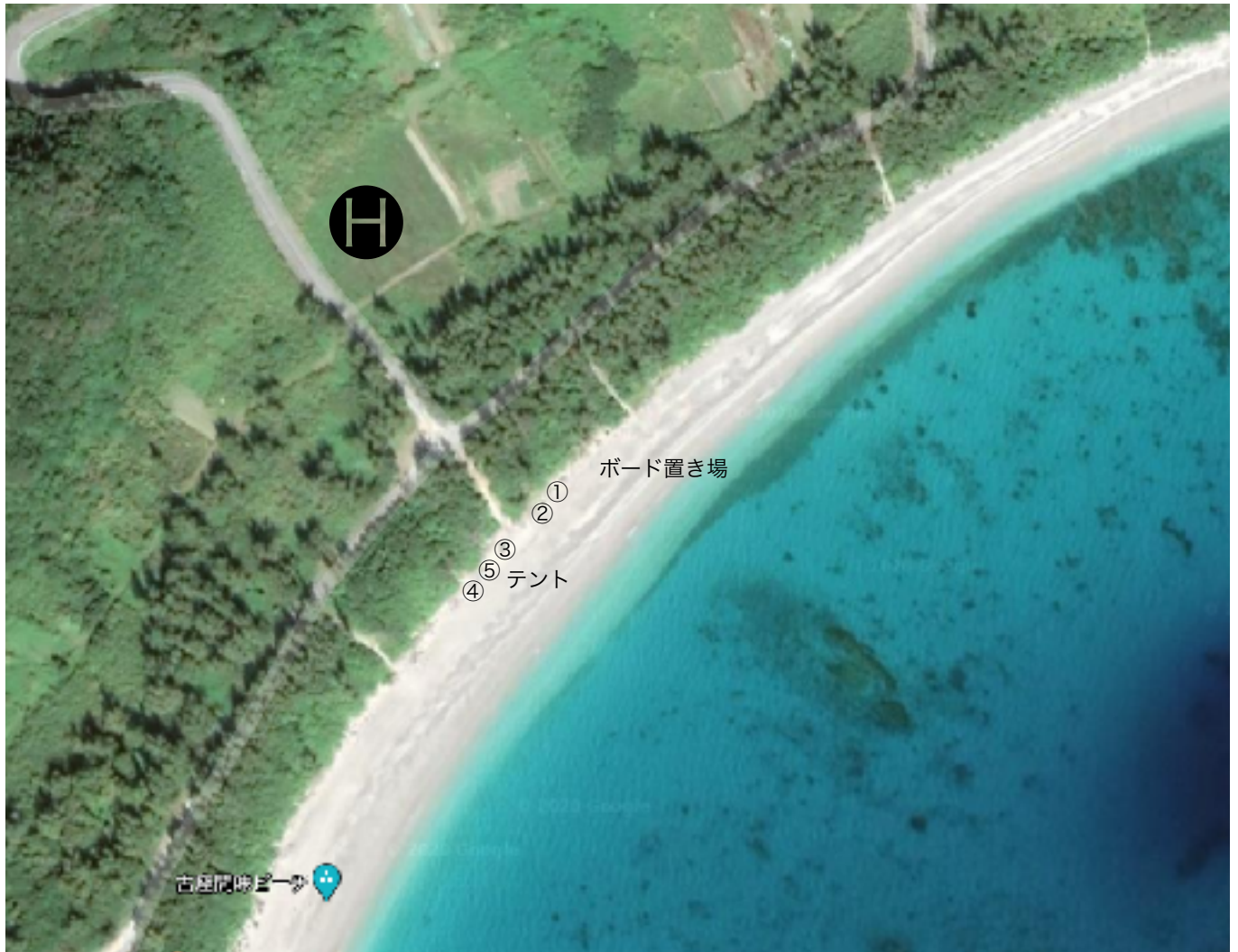


3km&テクニカル



1km





◆ブーステント配置計画

①女子更衣室

①男子更衣室

②スポンサー

②給水トロロックス

③本部

③救護

③スタッフ

④⑤選手

テント①② 商工会

テント③ 小学校

テント④⑤ 権

## 主催者権限 ORGANIZER AUTHORITY

大会主催者は、大会運営にあたり「競技者・大会関係者及び一般地域住民」への安全を最優先に配慮することを確認する。大会主催者は、大会運営にあたり下記の権限を保有する。

- ①大会当日において台風・強風・波浪・雷その他の気象により競技環境が悪化し、十分な安全確保が見込めないと判断した場合には、競技が開催される以前、あるいは競技中においても競技内容の変更または中止を決定する。
- ②競技運営規則に違反した競技者に対して、失格・競技の中止を決定する権限。

## 大会規則 EVENT REGULATIONS

### ①ルールへの厳守と責任・安全管理義務

1. 競技者は本大会競技規則、水上における交通規則、主催者運営委員会の発する案内、指示および注意・警告・命令を厳守しなければならない。
2. 競技者は本大会が会場・施設・自然環境を利用して開催することをよく理解し、主催者および大会関係者による案内・注意・指示などの有無にかかわらず安全を確保できる注意を払いながら競技を遂行しなければならない。
3. 競技者は自己の責任において体調を維持し、安全管理を怠らず競技を遂行しなければならない。
4. 競技者は良識あるスポーツマンとしてフェアプレイの精神をもって行動することを要求され、危険行為や大会運営に支障が起るような言動や行動は慎まなければならない。

### ②安全確保と緊急合図

1. 競技者は、本大会のルールを遵守し安全に留意して競技を行わなければならない。海上、施設、自然環境などの要件により危険を察知した場合には、安全を最優先した回避行動を取らなければならない。
2. 競技者は競技中に援助を必要とする場合は「競技を中止して、両手を頭の上で振り援助を求め」ことで統一する。
3. ライフジャケット及び、リーシュコードの着用については、大会主催者の指示に従わなければならない。リーシュコード、ライフジャケット、給水できるもの、携帯（防水バック等は各自用意）を装備すること。

### ③競技中止

1. 水から棄権する競技者は大会関係者にその旨を知らせ、速やかに競技コースから退去しなければならない。
2. 主催者運営委員から競技の中止を命じられた競技者は、速やかに指示に従って競技コースから退去しなければならない。
3. 主催者が競技中における中止を決定した場合は、監視員より水上において通知されるので、競技者は速やかにその指示に従わなければならない。

# リスクマネジメント

## 中止の判断

競技進行に影響が及ぶほどの雨風が予想される気象条件の場合、来場者及び参加者の安全を保つことが出来ない気象条件・自然災害の場合、中止の判断基準は下記の通り。

### 1.台風・豪雨時

#### 【判断時期】

- 参加者及び来場者への広報スケジュールの関係上、競技開始時間より、12/6/3時間前の3段階で判断し対応を決定。

#### 【判断基準】

- 台風コース、規模、気象台の予測情報を元に、主催者及び運営本部において協議～対応を決定。
  - 中止する判断として「競技を実施すると、参加者及び来場者が危険な状態になる場合」を基準とし、判断基準は下記の数値を参考。
- 会場の一時間あたりの雨量が100mm以上で、なお継続的に降雨の予報が出ている場合。
  - 会場の最大瞬間風速が30m以上、または断続的に20m以上の風が吹いている場合。

#### 【情報収集】

- 情報端末（ラジオ・テレビ・インターネット等）により、台風の進路、規模、速度等の情報を定期的に収集し整理。
- 収穫～整理した情報を主催者・運営本部を通じて、適格各所に連絡～対応指示。

#### 【対策と対応】

- 台風通過後48時間前に主催者・大会事務局の判断により、緊急対策構成員を決定し対策要員として待機させる。
- 運営本部は、直近の台風情報の把握、具体的な台風対策の内容を各部署に伝え、対策を指示。

#### 【24時間前の対策指針】

- 台風対策実務については接近に伴い、段階的に実施（第1～第3段階）

**第一段階** 会場が風速15m圏内に入る前に、主催者の判断により第一段階を発動する。

主な作業として、仮設物（軽量の設置物/看板、イス、机等）を撤収。

**第二段階** 間風速が15mを超え、風速25mの暴風雨圏内に入ることが確実な場合、主催者の判断により、第二段階を発動対策要員は軽量物の撤収、仮設物の拘束・養生等。

**第三段階** 台風接近が確実になり、規模が大きく被害が予想される場合、第三段階を発動する。

### 2.大地震発生時

震度5弱以上で早期閉場・中止判断

⇒震度3～震度4については主催者及び運営本部による協議

津波注意報が発令中は中止する

# 各種刑法などに関する対応について

---

大雨、地震、雷、波浪、高潮、その他大会に影響を及ぼすことが予想される気象注意報ならびに警報が発令された場合、大会事務局は速やかにリスクマネジメントチームを招集し、大会の開催可否に関わる事項を決定する。

## 1.原則、開催前、開催中に関わらず速やかに大会を中止する

- ・大規模地震対策特別措置法に基づき、東海地震に関する警戒宣言が発令された場合
- ・災害対策基本法第57条に基づき、沖縄県知事や沖縄県下の市町村長から緊急警報信号発令の要請があった場合
- ・全国瞬時警報システム（J-ALERT）が発動し、防災行政無線が原則自動起動する以下の情報が伝達されたとき。
  - ・大津波警報
  - ・津波警報
  - ・噴火警報（空襲警報）
  - ・ゲリラ、特殊部隊攻撃警報
  - ・大規模テロ情報

## 2.リスクマネジメントチームを速やかに招集し、開催可否について検討を行う

- ・大雨、雷、波浪、高潮、津波その他に関する注意報、警報が発令された時
- ・その他、大会開催に際し、参加者及び来場者、スタッフに危険が及ぶ可能性が考えられる時

## 3.リスクマネジメントチーム

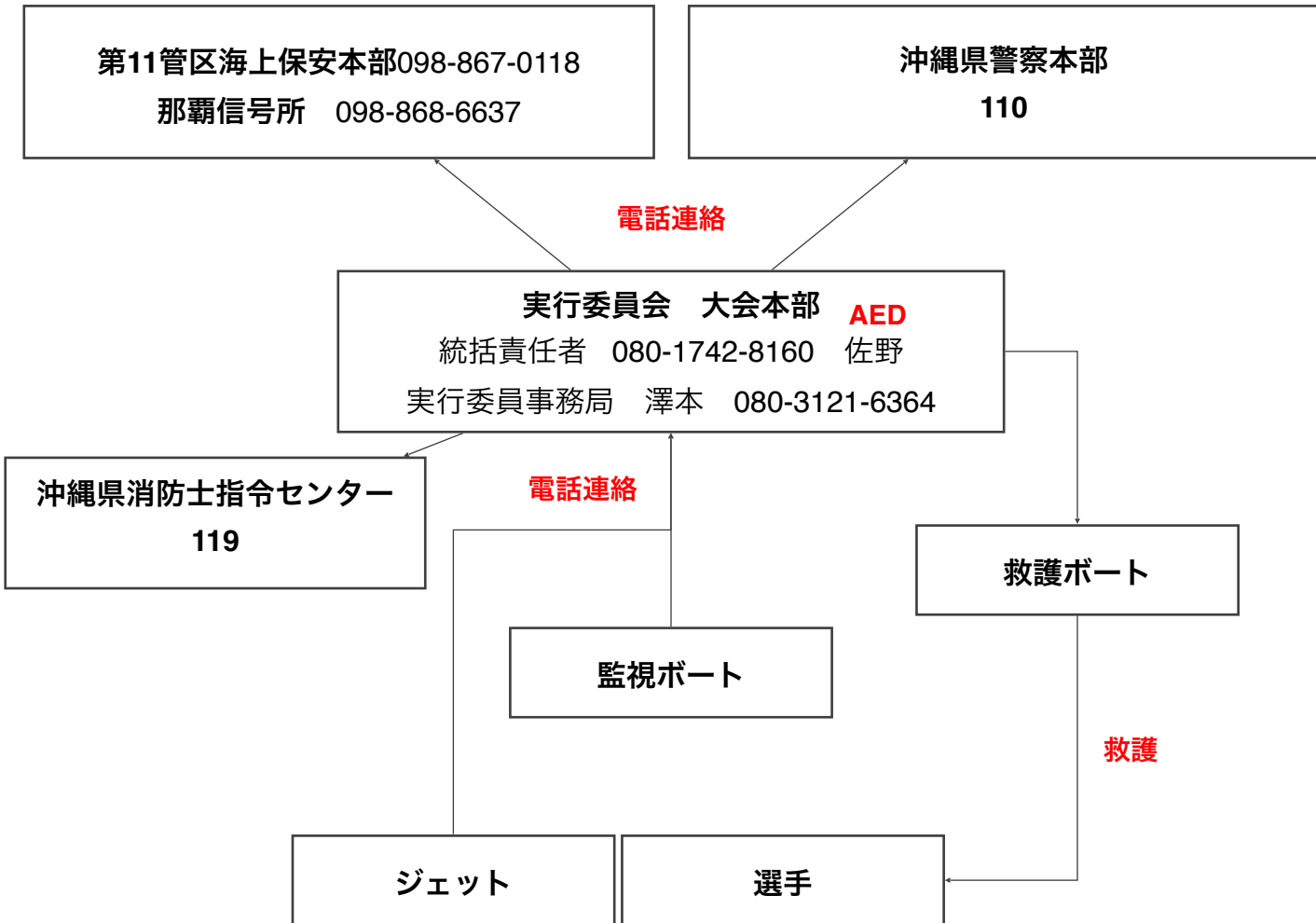
- ・座間味村村長 宮里哲
- ・大会実行委員長 佐野裕二

※開催中に発生した中止要件状況については、随時協議の上フローは同等とする

# 海上緊急時連絡体制

※事故発生を目撃したスタッフは自分自身で判断せず、大会本部に状況を正確に報告することに努めること。

大会本部より、警察、消防、海上保安庁、メディアへの状況報告を行なう。  
村内病院同伴、ヘリ同伴者を決定



## 1.事故発生確認

⇒2.選手状態、安否確認

⇒3.本部へ状況報告

⇒4.救護ボートを選手場所へ ※重傷の場合：海上保安庁本部へエスカレーション

⇒5.救護ボートにて応急救護、レース会場へ搬送、レース会場よりドクター、ヘリポートへ搬送

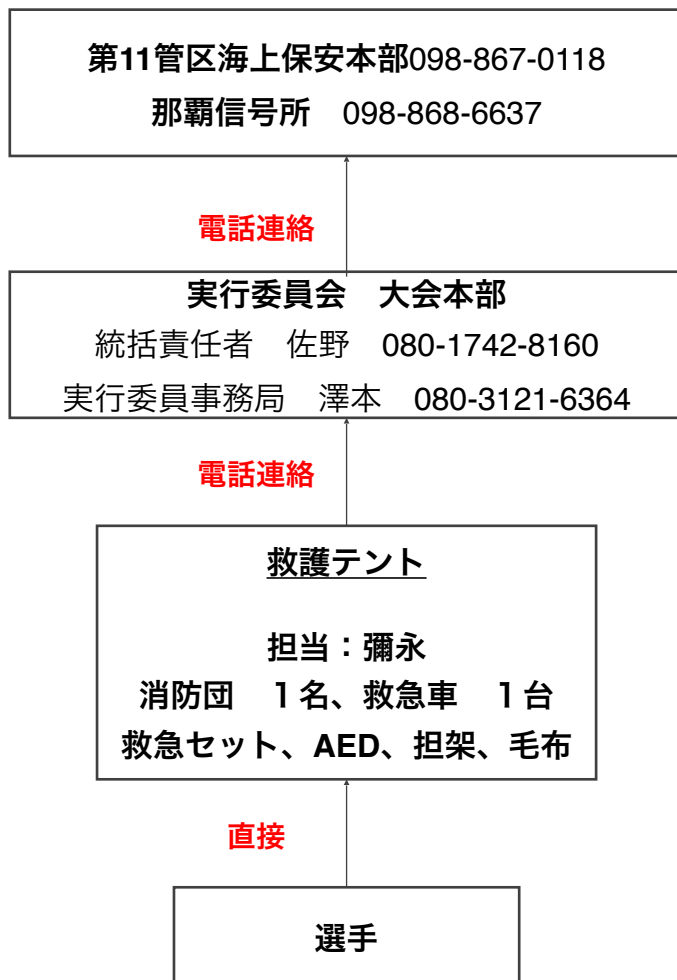
⇒6.本部はレース（中止、続行）の判断、各ボートへ連絡

⇒7.ジェット、監視ボートは速やかに選手をゴールエリアへ誘導

⇒8.前提帰港

# 救護体制

※救護テントに来たけが人には、救護スタッフが応急処置を行い、  
場合によっては診療所を受診するよう促す。  
必要に応じて、大会責任者と進行係に報告し、  
2次災害のないよう会場全体に放送でアナウンスをする。



⇒1.けが人発生確認

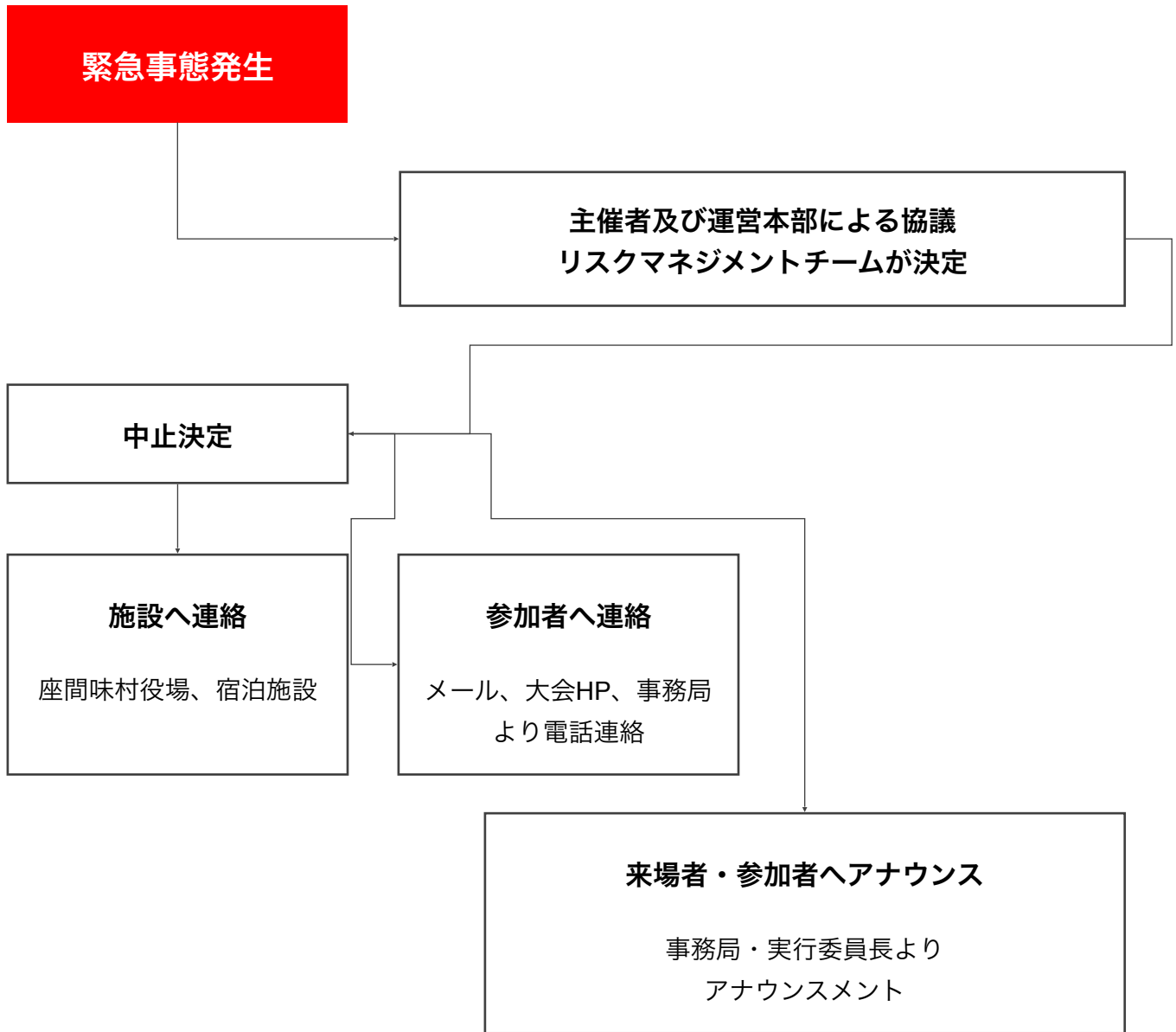
⇒2.選手状態確認

⇒3.応急処置

⇒4.重傷の場合、119番通報、救急車で診療所

⇒5.2次災害の危険性をなくすため、責任者と進行係に連絡

# 中止決定時の対応



※開催中に発生した中止要件状況については、随時協議の上フローは同等とする